INFO-HIRO-21

第306号 2012年 5 月16日 弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

「世の中講座in弘前大学

~就業力育成支援事業フォーラム~」開催のお知らせ

就業力育成支援事業では、地域企業と連携して課題解決型学習を実施し、学生の企画提案力を育成するとともに、地域における雇用機会の拡大を目指し活動を行ってきました。

地域企業との対話を通して培う企画提案力というテーマのもと、地域企業の抱える経営課題を素材に学生独自のアイディアで企画・提案を行っています。

今回のフォーラムでは、学生と連携企業とのこれまでの活動の発表・検証を行い、観光デザイン会議メンバーの方々をパネリストに迎え、学生とのディスカッションを実施したいと思っております。多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

- 1. 日 時:2012年5月23日(水)14:30~17:30
- 2. 会 場:弘前大学人文学部4階多目的ホール
- 3. 議 題:①平成23年度における学生の活動に関する検証 ②今後の取組について学生と観光デザイン会議メンバーの方々との

パネルディスカッション

-パネリストー

あおもり映画祭代表 川嶋 大史
 ひろさき感交劇場推進委員会事務局 桜田 宏
 大間あおぞら組長 島 康子
 Theエルサーチ専務 対馬 逸子

・ 観光カリスマ 角田 周

- 4. 参加対象: 本学学生、教職員及び企業・行政関係者、一般市民
- 5. 参加費:無料

※参加人数確認のため、5月18日(金)までに申し込み願います。

- 6. 主 催: 弘前大学人文学部
- 7. 共 催: 青森観光デザイン会議

間い合わせ先: 弘前大学人文学部 就業力育成事業事務局 (総合教育棟2階)

電 話: 0172-39-3978 (担当: 澁谷 佳子)

E-mail: gp@cc.hirosaki-u.ac.jp

「女性のためのよろず健康相談」事業のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科附属すこやかコミュニティ支援センターの[女性のためのよろず健康相談部門]では、保健師、助産師、看護師が地域連携の一環として相談窓口を開き、活動に取り

組んでおります。

今回は、平成24年度第1回目です。ミニ講座と個人相談を予定しております。

「家族や自分の体調が気になる」「これって更年期の症状?」「最近尿もれが・・」「育児で悩んでいることが・・」など、様々な年代の女性が抱えるご心配に無料でお応えする機会です。ぜひお気軽にお出かけ下さい。

1. 日 時:2012年5月24日(木) 14:00~16:00

2. 内 容: ミニ講座 ①女性のための尿もれのお話し 14:00~14:20

②それって病気? 更年期のさまざまな症状 14:30~14:50

個人相談 14:00~16:00

3. 場 所:弘前市まちなか情報センター2F

4. 料 金:無料

<u>間い合わせ先:</u> 弘前大学大学院保健学研究科 健康支援科学領域 女性のためのよろず健康相談部門 代表 西野 加代子 電話:0172-39-5995

「活性酸素・フリーラジカルの化学に関する講演会」開催のお知らせ

1. 日 時:2012年6月12日(火) 10:00~11:00

2. 場 所: 弘前大学大学院理工学研究科1号館2階大会議室

3. 講師:島根大学 医学部 教授 吉田 正人

4. 演題:活性酸素・フリーラジカルの化学 -生命とのかかわりから含フッ素化合物合成への応用まで-

5. 概要:

我々の身近には活性酸素やフリーラジカルの反応による現象が数多く存在する。燃焼もその一つであるが、活性酸素・フリーラジカルは非常に反応性に富むため、反応のコントロールが難しく、反応が暴走した状態である燃焼では生成物は最終的に最も安定な二酸化炭素や水にまで酸化されてしまう。従って、このように高い反応性を有する活性酸素やフリーラジカルの反応を有機合成反応に使うことは難しいと考えられていた。しかし、生体はこの反応を見事にコントロールし、生命活動に必要な物質の合成、エネルギーの産出、病原菌などからの攻撃を防ぐ武器としても使っている。我々もこの高い反応性を持つ活性種をコントロールし、合成反応、特に含フッ素有機化合物の合成に応用していくことを試みている。本講演では活性酸素・フリーラジカルの化学を簡単に解説し、我々がどのような考えに基づきこれらの活性種の反応をコントロールし、合成化学へ応用してきたかを紹介する。

*問い合わせ先:*弘前大学大学院理工学研究科 澤田 英夫

電 話:0172-39-3578 E-mail:hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp

リンゴとチューリップのフェスティバル開催のお知らせ(再掲)

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場では、地域の皆様に農場を開放し、大学をより良く知っていただくために、リンゴとチューリップのフェスティバルを下記のとお

り開催します。

チューリップ園には、昨年の農場実習において本学学生が16品種13,000球の植え付けを行っており、間もなく見頃を迎えます。また、57品種約1,200本に及ぶリンゴの花も同じ頃に咲き揃う見通しで、春の華やかな景色を楽しむことができます。

当日は藤崎農場産のリンゴ、リンゴジャムや金木農場産の米を数量限定で販売するほか、弘大生協による出店もあり、藤崎農場産のリンゴを使用したゼリー・発泡酒や弘前大学グッズ等をご用意しています。皆様のご来場をお待ちしております。

なお、弘前大学事務局・藤崎農場間の無料シャトルバスを運行しますので、お気軽にご利用ください。

- 1. 日 時: 平成24年5月19日(土) · 20日(日) 10:00~15:00
- 2.場 所:弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場 南津軽郡藤崎町藤崎下袋7の1
- 3. 無料シャトルバス 運行時刻表

弘前大学事務局発	\rightarrow	藤崎農場着	藤崎農場発	\rightarrow	弘前大学事務局着
9:30	\rightarrow	10:00	1 1 : 0 0	\rightarrow	1 1 : 3 0
1 3 : 0 0	\rightarrow	1 3 : 3 0	1 4 : 3 0	\rightarrow	15:00

※途中下車等は出来ませんので、ご了承願います。

問い合わせ先: 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場

TEL: $0\ 1\ 7\ 2 - 7\ 5 - 3\ 0\ 2\ 6$ FAX: $0\ 1\ 7\ 2 - 7\ 5 - 5\ 6\ 4\ 6$

健康食品管理士会東北支部研修会及び市民講座のお知らせ(再掲)

会員及び一般市民を対象として食品と健康に関する講演会を開催します。質問コーナーでは、健 康食品、サプリメント等、日頃疑問に思っている事にお答えします。

参加費無料で事前登録不要です。直接会場にお出でください。

- 1. 日 時:2012年5月20日(日)13:30~16:30
- 2. 場 所:弘前大学医学部保健学科24講義室
- 3. 内容:
 - 13:30 開会の挨拶 東北支部長 杉澤 淳
 - 13:35 特別講演 「漢方医学教育について」 元弘前大学大学院医学研究科 病態薬理学講座 教授 元村 成
 - 15:05 休憩
 - 15:15 市民講座 「食と健康」 いわき明星大学 薬学部 教授 櫻井 映子
 - 16:15 質問コーナー(食と健康に関する市民からの質問・応答)



16:30 閉会挨拶

4. 主 催:健康食品管理士会東北支部会

5. 後 援: 弘前大学大学院保健学研究科

間い合わせ先: 弘前大学大学院保健学研究科 中野

T E L: 0 1 7 2 - 3 9 - 5 9 6 5 E-mail:n1220@cc.hirosaki-u.ac.jp

2012年 弘前大学白神研究会 春季観察会 (再掲)

残雪と春の花・ぶなの芽吹きを楽しみましょう

- 1. 日 時:2012年5月26日(土)10:30~15:00(雪・雨天決行)
- 2. 集 合:「アクアグリーンビレッジANMON」駐車場 (車のない方はお申し出ください。9:30弘前大学正門集合)
- 3. コース:ブナ巨木ふれあいの径・津軽峠 (多雪で道路が開通していないときは、別のコースに変更します)
- 4. 参加人数:20名
- 5. 対 象:小学4年生以上(小中学生は保護者同伴)
- 6. 服装・装備:服装はハイキングの服装でよいですが、合羽等雨具をお持ちください。 残雪がありますので、靴は長靴あるいはトレッキングシューズが必要です。 トレッキングシューズの方はロングスパッツがあるといいでしょう。 杖、ストックもあると便利です。お弁当、暖かい飲み物。
- 7. 参加費用:お問い合わせください(交通費・テキスト・傷害保険代金含む)
- 8. 主 催:弘前大学白神研究会/共催 弘前大学白神自然環境研究所
- 9. 申 込:弘前大学白神自然環境研究所 中村・山岸 電話・FAX:0172-39-3707、0172-39-3706 又は、白神マタギ舎・牧田 肇 電話・FAX:0172-88-1881

*住所・氏名・電話番号・移動手段をお知らせください。

10. 締切日:最終申込日は5月24日(木)ですが、定員になり次第締め切ります。

<u>問い合わせ先</u>:白神マタギ舎・牧田 肇 電話・FAX:0172-88-1881

弘前大学 金木農場・藤崎農場 「親子体験学習参加者募集」 〜触れ合おう、人と自然と農業に!〜 (再掲)

弘前大学の農場では、第13回目の楽しい親子体験学習を行います。

金木農場では、親子が一緒になってたくさんの自然と触れ合いながら田植えから白米までのコメ 作りを学び、藤崎農場では、リンゴの摘果(実選り)や収穫体験をします。他にも、地域のお年寄り からワラ草履作りを教えてもらったり、昆虫採集や藍染めを行う体験もあります。最終日には、金 木農場でみなさんが収穫したモチ米を使って餅つきを行い、つきたてのお餅をみんなでいただきます。

様々な体験学習ができるチャンスです。是非、ふるってご参加ください!

1. 実施期間:2012年5月26日(土)~11月3日(土)まで延べ5日

2. 実施時間: 9時30分~15時30分

(昼食休憩1時間,昼食は各自ご持参ください)

3. 募集対象: 先着 25組

(保護者1名につき子供2人までとします)

4. 実施場所: 弘前大学金木農場

(五所川原市金木町芦野 8 4-1 3 3) 5月26日、9月29日、11月3日

藤崎農場(藤崎町藤崎下袋7-1) 6月16日、10月13日

5. 参加経費:延べ5日間分全額で 大人1名につき 1,000円

お子様は参加費無料!

6. 学習日程·内容:

第1回目 5月26日(土) ・出会いの会 ・羊の毛刈り ・田植えに挑戦

第2回目 6月16日(土)・リンゴの摘果 ・昆虫採集

第3回目 9月29日(土) ・稲刈り ・ワラ草履作り

第4回目 10月13日(土)・リンゴの収穫・藍染め体験

第5回目 11月 3日(土) ・お米の精米とおにぎり作り ・餅つき体験

7. 締め切り:平成24年5月18日(金)

8. 主 催:弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター

9. 後 援:弘前大学男女共同参画推進室

女性研究者研究活動支援事業「つがルネッサンス!地域でつなぐ女性人才」

問い合わせ先: 弘前大学金木農場

TEL 0173-53-2029 FAX 0173-52-5137

E- mail : jm532029@cc.hirosaki-u.ac.jp

保健学研究科すこやかコミュニティー支援センター生活習慣病フォローアップ部門 弘前大学『山野いきいきウォーキング』開催のお知らせ(再掲)

弘前大学大学院保健学研究科すこやかコミュニティー支援センター生活習慣病フォローアップ部 門では、弘前大学『山野いきいきウォーキング』を開催いたします。

本事業は、新緑あふれる山野草の自然を楽しみながら、運動の楽しさを体験すること、足腰への負担を軽減するポールを用いた歩行を体験することを目的としています。

皆さまのご参加をお待ちしております。参加を希望される方は、下記の連絡先までお問い合わせ



ください。

1. 日 時:2012年 6月 3日(日) 8:30~15:30 ※雨天中止

2.場所:黒石市 黒森山ウォーキングセンター (現地までバスで移動します。片道1時間程度)

3.集 合:弘前大学大学院保健学研究科 正面玄関 (弘前市本町66-1)

4. 参加費:1,000円(交通費・保険料込)

5. 対 象:40歳以上、2時間程度の歩行運動が可能な方 ※高血圧、呼吸や心臓の病気、足腰や関節の炎症などの基礎疾患がある方は 主治医の許可が必要です。

6. 定 員:30名程度(※応募者多数の場合、参加人数を制限する可能性があります。)

7. 主催: 弘前大学大学院保健学研究科 すこやかコミュニティー支援センター生活習慣病フォローアップ部門

8. 協 力:特定非営利活動法人青森県健康・体力づくり協会

※参加を希望される方は下記問合せ先へ、5月18日(金)正午までお申し込みください。

間い合わせ先: 弘前大学 大学院保健学研究科 漆坂 真弓

電 話: 0 1 7 2 - 3 9 - 5 9 4 4 E-mail: <u>urushima@cc.hirosaki-u.ac.jp</u>

学内揭示板

平成24年度総合情報処理センター研究開発費公募のお知らせ

総合情報処理センターでは毎年、研究開発課題をテーマとした研究を学内に公募しております。 今年度も同様に公募をしますので、奮ってご応募ください。

1. 研究開発課題:セキュリティ対策

:教育での活用

:事務の効率化

: その他本センター又は全学にとって有益な課題

2. 研究開発費:総額200万円

3. 応募資格:研究代表者は本学の職員とし、共同研究者は本学の職員と大学院生とする。

4. 提出締め切り:2012年5月31日(木)

公募要項・様式等につきましては、総合情報処理センターホームページに掲載してます のでご活用ください。

*問い合わせ先:*弘前大学総合情報処理センター

E-mail: center-staff@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL: http://www.cc.hirosaki-u.ac.jp/

電子ジャーナル・データベース講習会開催のお知らせ

附属図書館が整備導入している各種データベースの講習会を開催します。講師はいずれも外部から招いた専門家ですので、分かりやすく実践的な講習内容となっております。この機会に是非ご参加ください。





データベース名	講師	日 時	実施会場
Web of Science / JCR	トムソン・ロイター	5月18日(金)	総合情報処理セ
(引用索引データベース)	松下 豊氏	$14:20 \sim 15:20$	ンター第1実習室
		5月18日(金)	医学部基礎校舎
		$16:00\sim17:00$	学生パソコン室
医中誌Web ※今年度初開催	ユサコ(株)東日本営業所	6月6日(水)	医学部基礎校舎
(国内医学論文データベース)	鈴木 啓介氏	$14:30\sim15:30$	学生パソコン室

対象者:本学の学生及び教職員(事前申込不要)

問い合わせ先:学術情報部学術情報課資料管理グループ雑誌情報担当

Tel: 0 1 7 2 - 3 9 - 3 1 5 7 / E-mail: jm3157@cc.hirosaki-u.ac.jp

学術情報部学術情報課医学情報グループ (附属図書館医学部分館)

Tel: 0 1 7 2 - 3 9 - 5 2 3 1 / E-mail: <u>jm5231@cc.hirosaki-u.ac.jp</u>

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先: 弘前大学出版会(附属図書館内)

電 話:0172-39-3168 FAX:0172-39-3171

E-mail: hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。 下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

http://www.janu.jp/active/7janu_quarterty_report.html

第23号・第22号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当:総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail:jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp、Fax:39-3498、内線:3012